



今年度、桃山保育所にはたくさんの生き物が仲間入りしました。幼虫から育てたカブトムシ、玄関で元気に泳ぐメダカ、殻の模様が違うカタツムリやさなぎから羽化したチョウチョ。姿が変化することで成長に気づき、愛着をもって観察している子どもたちの感性はとても豊かです。一人ひとりの見方や感じ方を大切にしていきたいと思っています。

園長

あかぐみ

あかぐみの子どもたちは動きも活発になりお部屋や園庭などで思い思いの探索活動を楽しんでいます。友達にも興味を持ち始め顔を見合わせてニコニコ笑い合ったり、泣いている友達がいると顔を覗き込んだり頭を撫でてくれたりもします。暑さが厳しくなってくるので、今月は水遊びをたくさん取り入れ水の楽しさ、気持ち良さをたくさん感じて欲しいと思います♪



ももぐみ

雨の日に、部屋で新聞あそびをしました。保育者が新聞紙を破って見せると、とても不思議そうに見ていました。しかし、破ってもいいよ！と声をかけると恐る恐る破る子◎ダイナミックに破る子!! 様々な表情が見られました。細かくちぎった新聞紙を上から降らせるとみんな大喜び♪たくさん集めた新聞紙の中に飛び込んだり、ねんねと言って寝転んだ上に新聞紙をかぶせたり、とても気持ち良さそうでした。7月からは、プール遊びも始まるので、水や泥など色々な感触あそびをおもいっきり楽しんでいきたいと思っています♡

きぐみ

愛情を込めてお世話してきた野菜たちが実り始め、大きくなった野菜を見つけると喜んで収穫したり、収穫した野菜が給食に出ると「おいしい〜😊」と完食したりと野菜好きが増えてきたきぐみさん。今後の収穫も楽しみです♡今月は、雨の日散歩やどろんこ遊びが大人気!! いつもなら、濡れるから避ける水たまりもこの日は特別♪走ったり、ジャンプしたりと大盛り上がりでした。これから水遊びが始まるので夏ならではの遊びを思いっきり楽しみたいと思います。



7月の行事予定

- 3日(月) プールびらき
- 7日(金) 七夕、誕生会
- 21日(金) 音楽教室

与薬についてのお願い

通常、乳幼児への与薬は、副作用や投薬事故のおそれがあり家庭において責任をもって行われることから、園では原則として行っておりません。ただし、医師の指示で保育中にやむを得ず塗り薬・目薬の与薬が必要な場合に限り、保護者と相談のうえで対応させていただきます。慢性疾患や虫刺され等は、とびひの予防などを考慮し、医師より塗布の指導が出ている場合のみ、園で与薬します。(なるべく家庭で朝・夕2回の塗布にできるよう医師と相談して下さい)
どうしても必要な方は、依頼書に必要事項を記入の上、職員に手渡しで渡して下さい。

今月のおすすめ絵本

「いろいろばあ」



びっくり!のち にっこり。
いろいろないろと あ・そ・ほ!
赤ちゃん絵本の人気作家、新井洋行がおくる最新傑作です。「いろいろ…」のかけ声でいろいろな色が、いろいろな形に大変身! 読む側、聞く側に笑顔が生まれる、おしゃれで楽しいベビーブック。
赤と黄が混ざると。。。青と黄が混ざると。。。きぐみさんは何色になるのか分かる子もいます! ぜひ親子で読んで当てっこしてみてください♪



ほけんだより

暑い日が続くようになり、湿度も高く、熱中症が心配な時期となりました。気温が急激に上がった日は特に注意が必要です。普段から生活リズムを整え、こまめな水分補給を心がけましょう。

どうして起こるの？熱中症

汗がかけなくなることで、体温調節ができなくなるために起こります。体調にもよりますが気温 32°C 以上、湿度 60%以上の環境で、十分な水分補給をしないで運動すると発症しやすいといわれています。さらに子どもは、大人より脱水症状を起こしやすいのでより注意が必要です。

熱中症予防の4つのポイント

① 気温や注意報をよく見る

気温や湿度が高いときや、暑さ指数が「警戒」「厳重警戒」「危険」の時は屋外での活動を控えましょう

② 水分補給は前もって

小さな子どもは「のどがかわいた」と言えません。

出かける前、遊ぶ前に水分をとらせ、その後もこまめに少しずつ飲ませましょう。

③ 暑さに体を慣らそう

暑いからといって外に出ないと、体が暑さに慣れずかえって

熱中症のリスクが上がります。適度に外で遊んで、暑さに慣らしておきましょう。

④ 無理をしない

外で活動しているとき、体調が悪くなったときはもちろん、元気で顔が真っ赤で汗をたくさんかいているのは、体内の温度が上がっているサイン。すぐに涼しい場所で休ませ、水分をとらせます。



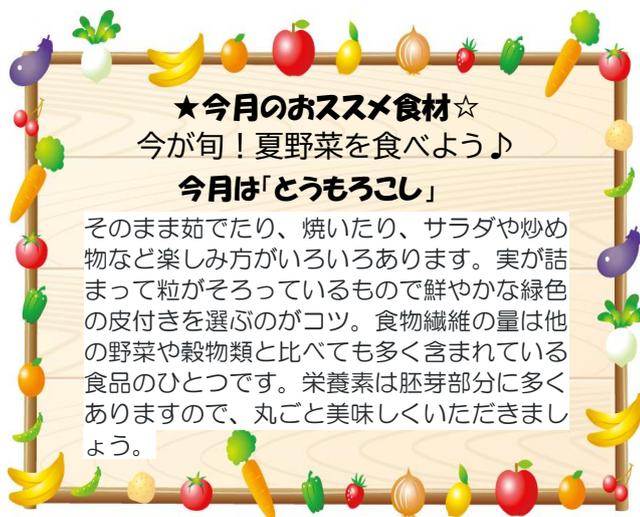
給食だより

梅雨が明けると夏も本番となります。この時期は急に暑くなるため食欲が低下して水分ばかり取りがちです。夏野菜をたくさん食べて熱中症対策をしっかりと行い、暑い夏を乗り切りましょう。



行事食***七夕 7月7日 ☆行事食といえば そうめん☆

7月7日は「さくべい」を食べると1年間無病息災で過ごせるという古代中国の伝説。そうめんは、このさくべいに変化したもので、日本では平安時代からの習慣です。また、色付きそうめんには五色の短冊と同じ「厄除け」の意味が込められています。他にも細く白いそうめんが天の川や織姫の織り糸に見立てられているといった説もあります。



★今月のおススメ食材★ 今が旬！夏野菜を食べよう♪ 今月は「とうもろこし」

そのまま茹でたり、焼いたり、サラダや炒め物など楽しみ方がいろいろあります。実が詰まって粒がそろっているもので鮮やかな緑色の皮付きを選ぶのがコツ。食物繊維の量は他の野菜や穀物類と比べても多く含まれている食品のひとつです。栄養素は胚芽部分に多くありますので、丸ごと美味しくいただきますよ。

*都合により「献立」や「おやつ」が変更になることがありますので、ご了承下さい

社会福祉法人 浩福会 桃山保育所
〒763-0091 丸亀市川西町北 998-1
TEL 0877-35-7068 FAX 0877-35-7066